DONNAI

Core Minimoto Magazine

Vol.2

Main contents

- Tell me “How to Enjoy ?”
- Real Intention
- ENJOY YOUR OWN STYLES

FREE MAGAZINE

ストレス解消
やせるかなる?
#303 KAE

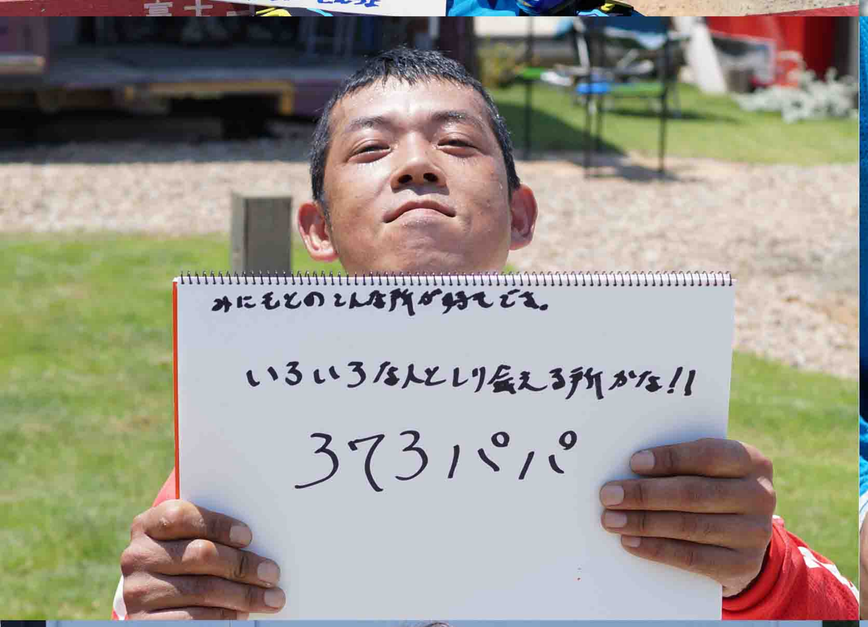
おやこの
きづな
土田

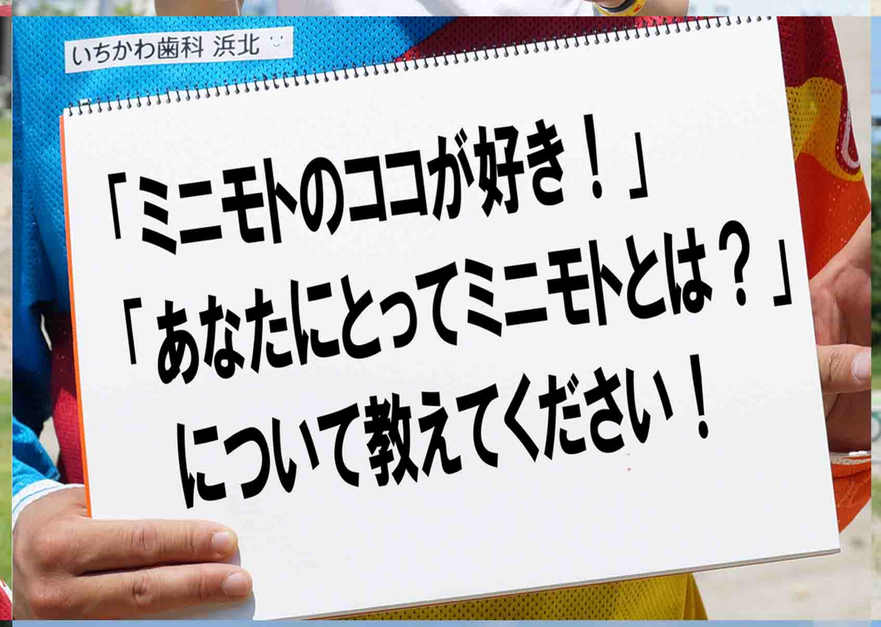
ミニモトって
おもしろい
杉山 孔哉
詩織

気分は
IA!!
#811 でんちょ

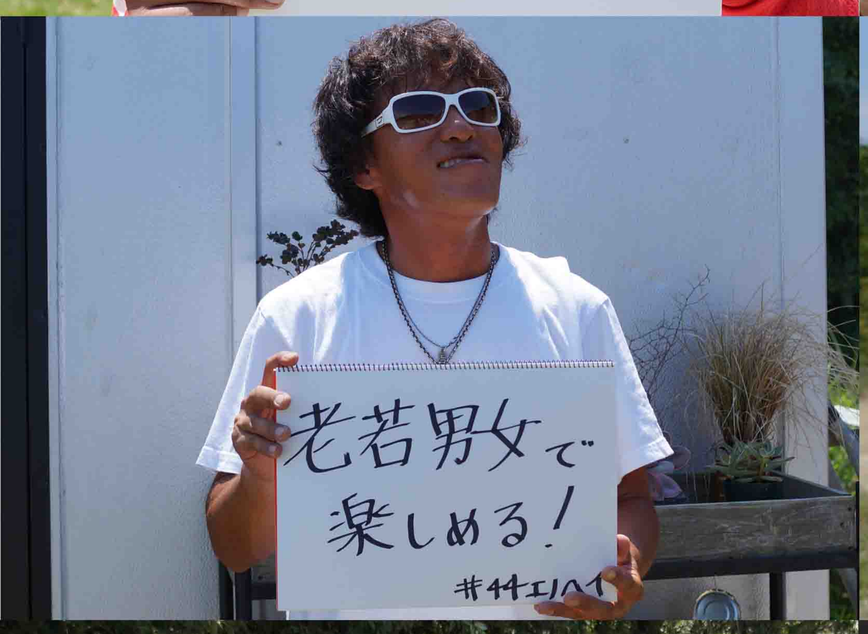
みんなで
ワイワイ!!
Shin #116

女でも
怖くない!!
ラ隊#22 新田リード


みにもとのこんな所が好きです。
いろいろな人とより会える所かな!!
3て3パパ


いちかわ歯科 浜北
「ミニモトのココが好き！」
「あなたにとってミニモトとは？」
について教えてください！

仲間との
つながり
#54 OHBA


老若男女で
楽しめる!
#44エノハイ

全開域で意のままに
操れる楽しさ♪
ミニモトサイコー!!
#522キムタコ

I ♡ ミニモト
テンション↑↑↑
#26 kotoko

身長187でも
乗れるミニモト
サイコー みゆくん

親子で楽しめる!!
新しい仲間との出会いがある。
ミニモト最高!!!
#516 TOJUN

気軽に
できるところ
(午前中のみも可)
#814 KEN-G

気軽に
JumpJJ
23 RANZ

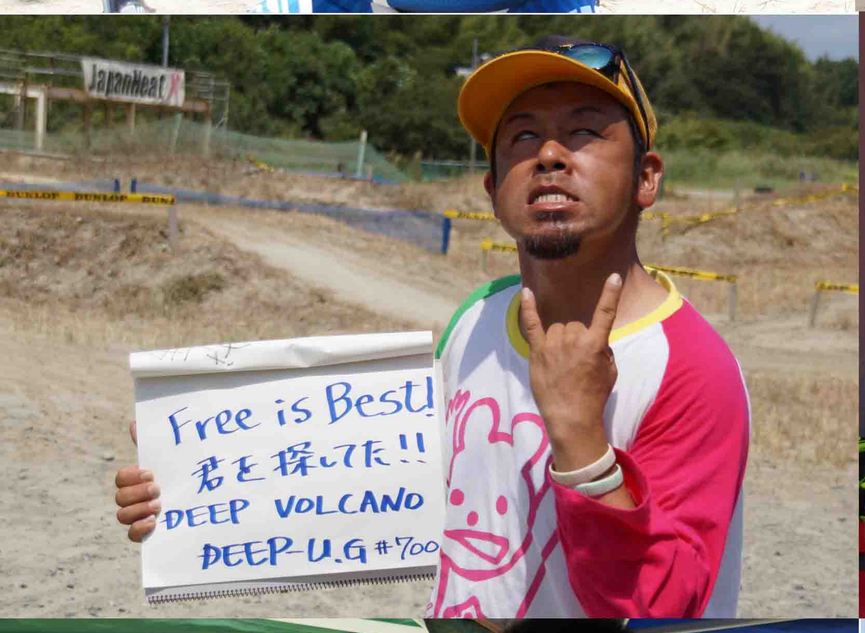
Have a
Nice Weekend
#230 BEN.

大人のあそび
#1C

あついけど
サイコー!
ツトム

ワインの
次に
好き
799 TOMOKO

みんな
Style
まる出し!!
#114 白エックス


Free is Best!
君を探してた!!
DEEP VOLCANO
DEEP-U.G #700

メンテが楽!
カズユキック

ロードから
転向しました!!
#95

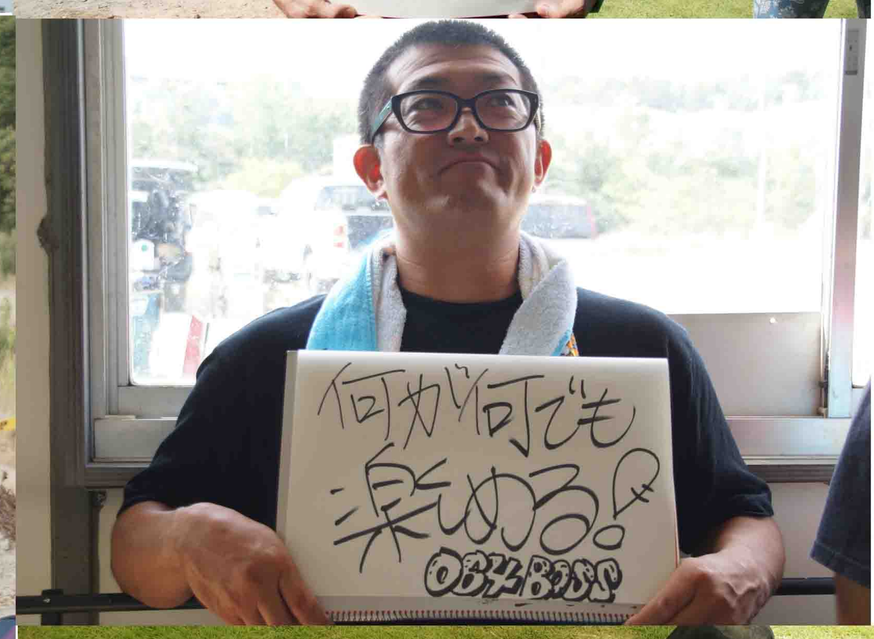
運動不足に!
ダイエットに!!
ポッコリおなかに!!!
#799 SONE

ビギナーから
エキスパートまで
Enjoy MiniMoto!!
#178

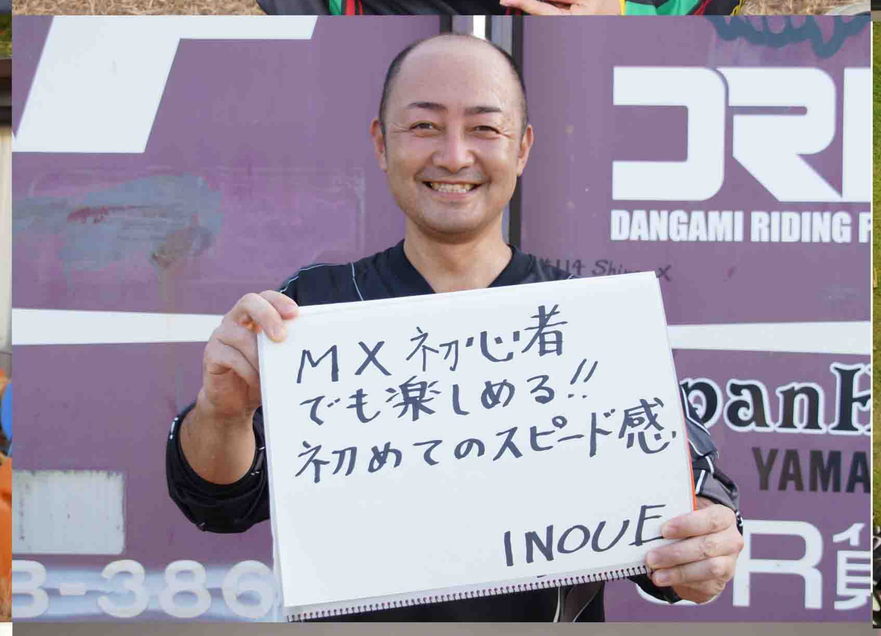
新設!!
ん丁コーナー

身近にあると
楽しめる。
#228

子供のバイクを大人がマジ乗り!
この悪ノリ感がサイコー!
#99 TEAMYMC
うめたに


何が何でも
楽しめる!
OBZ BOYS

自分のペースで!
みんなと楽しく!
50才過ぎてもがんばるぞ!!
グランドマスター
#75 NONAKA


MX初心者
でも楽しめる!!
初めてのスピード感
INOUE

夜飲むビールが美味し!
コータロー

ミニモト>手首
大好き
#155

車に楽々
積めちゃう。
#123HiRocky

Real Intention No.1
Hiroshi Enokida

株式会社JAPAN　HEAT－X
代表：榎田　弘さん（通称：エノヘイさん）

もちろん榎田氏自身もミニモトを楽しむミニモト好きの一人

「ミニモトは最高の遊び道具！」

バイクのまち浜松には日本で唯一のミニモト専用コースがある。コース名は”JAPAN　HEAT－X”コースの代表である榎田氏にJAPAN　HEAT－Xについて色々と質問し、彼の熱い想いを語ってもらった。（インタビュアー：キムタコ）

キムタコ（以下 キ）：改めましてよろしくお願いします（笑）
榎田氏（以下 エ）：よろしく～！何でも聞いて！好きな女の子のタイプは石原さとみです。
キ：いや、それは聞いてないっス。え～っとJAPAN　HEAT－Xのコース名の由来について教えてください。
エ：コース名の由来？え～っとね～、発足したメンバーがオレと、よっちぶとてつやさんの3人で、オレの弘、よっちぶの原田、てつやさんの本田の共通イニシャル”H”を使った頭文字の単語で選んでて、よっちぶが”HEAT”ってどうかな？って言い出て、それにモトクロス（MX）の”X”をくっつけて”HEAT－X”にしたんだ。HEAT－Xだけだと淋しいから、大きくしていく意味合いも込めて”JAPAN”をつけて”JAPAN　HEAT－X”にしたんだよ。
キ：へぇ～、そうだったんすね。ちなみにコース作ってきっかけは？
エ：今までにバイクのまちなのにコースが無いのはおかしいって思ってたのと、趣味のミニモトとラジコンの友人と、両方とも同時にできる場所があったらなぁ～って思ってたんだよ。無いならいっそのこと作っちゃえ！って始めたのがきっかけだね。ただ、浜松市に申請して許可をもらうのになかなか苦労したよ～。ただ、市役所の担当の方も真剣に相談に乗ってくれて、何とかオープンにこぎつけたからねぇ、超感謝してるよ。2010年5月に正式オープンしたから今4年目だね。
キ：作っちゃえ！ってなっちゃうのがすごいですね。すごい行動力！なかなかそうはできないですよ。これまで色々あったと思いますが、コースやってきて良かったと思うのはどういうときですか？
エ：そうだね～。やっぱりミニモトやっている仲間がいいよね！メチャ楽しい！そして家族でやってる人たちとか、お父さんが一生懸命自分の子供に乗り方を教えているのを見ると、ニヤニヤしちゃうよ。いいな～ってね。
キ：家族でミニモトは僕も憧れますね～。まぁでもなかなか良いことばかりではないんじゃないですか？大変なこともあるでしょう？
エ：無い！って言ったらうそになるね、夏の時期の草刈りだったり、コース整備も大変だね。あと、年に1回くらいやってるコースレイアウト変更も、安全面や水はけを考えて作っていくのはなかなか大変だね。最初の頃は騒音の問題があって、何度か近隣の自治会の人と話し合いをしたけど、最近では自治会の人たちも応援してくれてて、嬉しい限りだよ！
キ：まさに地域密着型ですね！今後の活動はどんな感じに？
エ：地域あってのHEAT－Xなので、地域を大事にいきたいね！他にも浜松にはバイクメーカーが3社あるから、メーカーとのコラボ企画とか、フリマ併催とか色々と楽しいことを考えているよ。
キ：おぉ～何か楽しそうでいいですね！実現に向けてがんばってくださいね！僕も微力ながら協力させていただきます！次の質問ですが、エノヘイさんにとってミニモトとは何ですか？
エ：老若男女誰でも楽しめる最高の遊び道具でしょ！
キ：確かにそうですね！最高のおもちゃですよ。最後に一言お願いします。
エ：仲間あってのHEAT－Xだから、これまで以上にみんなと協力してがんばっていきたいね～！浜松にはミニモト界のスターメンバーが多いから、彼らを中心にもっと日本中にミニモトを拡げていこうね！
キ：はい！がんばりましょう！

REAL INTENTION No.2
NOZOMI MAEDA

ミニモト界のカリスマ
＃178前田　望さん

日本全国のミニモトライダーから
寄せられた寄せ書きバナー

「ミニモトは第2の青春」

ミニモトライダーなら一度は見たことがあるであろう”minimotoと戯れる”のブロガー前田氏。そんな前田氏はミニモト界のカリスマとして、日本のミニモト界を牽引してきた。この度仕事の都合上しばらくの間日本を離れることになり、ミニモトについて本誌に語ってくれた。（インタビュアー：大庭）

大庭（以下 お）：ノゾミさんよろしくお願いします！
前田氏（以下 ま）：よろしくです。
お：早速ですが、9月からどこに行っちゃうんですか？
ま：アメリカのミシガン州、デトロイトの近くだよ。
お：アメリカですか！ってことは駐在なんですね・・・。
よく決断しましたね。
ま：まぁ仕事だからね～しょうがないよね。ちなみに期間は
3年くらい。1年で帰ってきたらゴメンね（笑）
お：いや～ホントに淋しくなりますね・・・。がんばってくださいね！
ま：うん、ありがとう。
お：ちなみにノゾミさんがミニモト始めたのはいつから
なんですか？
ま：2003年5月からだね。もう10年経っちゃったね。
会社の同僚に勧められて始めたんだよ。住んでるのが鈴鹿
だから近場のモトクロスランド多度がホームコースだよ。
ブログを始めたのが2005年1月からで、モトクロスランド多度で
レース活動を始めたんだ。
お：結構昔からやってるんですね。僕もミニモト始めてすぐの
ときからブログを拝見させていただいてます！
ま：ありがとう。その後は大阪とかに活動の幅を拡げてきたね～。
レース開催等で協力していただいたtmmr玉森さん、
STAB　BLUEのYUKIさん、関東の元木さんには
大変感謝しています。
お：そうなんですね～。ちなみに今までで一番の思い出は
何ですか？
ま：広島の世羅グリーンパーク弘楽園、埼玉のオフロード
ヴィレッジで全日本モトクロスと併催されたミニモトのレースで
表彰台に3度上ったこと、そして多くのモトクロスファンの前で
走れたことが印象深いね～。楽しかったなぁ～。
お：おぉ～、それは気持ちよさそう！最高ですね！
ま：うん、最高だったよホントに！
お：これからミニモトを始めてみたい人に一言お願いできますか？
ま：とにかく気軽に始められるし、敷居の低いスポーツなので、
ミニモトを扱っているショップに行ったり、ミニモト関連のブログを見て、
気軽にコースに足を運んでもらいたいです。絶対楽しいから！
自分は日本をしばらく離れますが、アメリカでもミニモト活動を続けながら、
日本のミニモト界をバックアップしたいと思っています！
お：今後ともお願いしますね！最後になりますが、前田さんにとって
ミニモトとは何ですか？
ま：第2の青春だね。夢中になれて、日本全国に多くのミニモト仲間が
できた。これからも日本でのミニモト環境作りをしていきたいです！
お：はい、ありがとうございました！
ま：こちらこそ！今日本で一番ミニモトが盛り上がっている浜松から
ミニモトを盛り上げていってくださいね！

1

4

2
3

5

7

8

1～4．7月後半から9月上旬にかけて行われた前田さん送別
走行会！日本全国から多くのミニモトライダーが集結した！
5、6．名実ともにメジャーライダー！走りももちろん本格的！
7．　愛車であるHONDA　Z50R、まさにミニモトの原点の1台。
8．　もう1台の愛車、HONDA　CRF50.
　　数々の歴戦を前田さんと共に戦ってきたまさに愛機だ。

前田さんのブログ：minimotoと戯れる
http://minimotoxr.exblog.jp/

6

ENJOY YOUR OWN STYLES

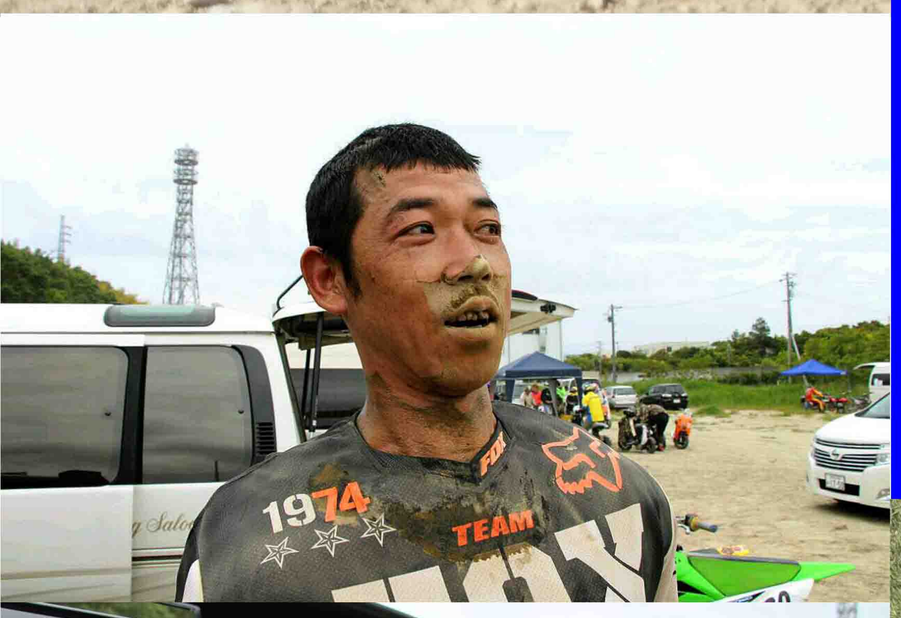
Rider No.004 & 5: Fujita Family

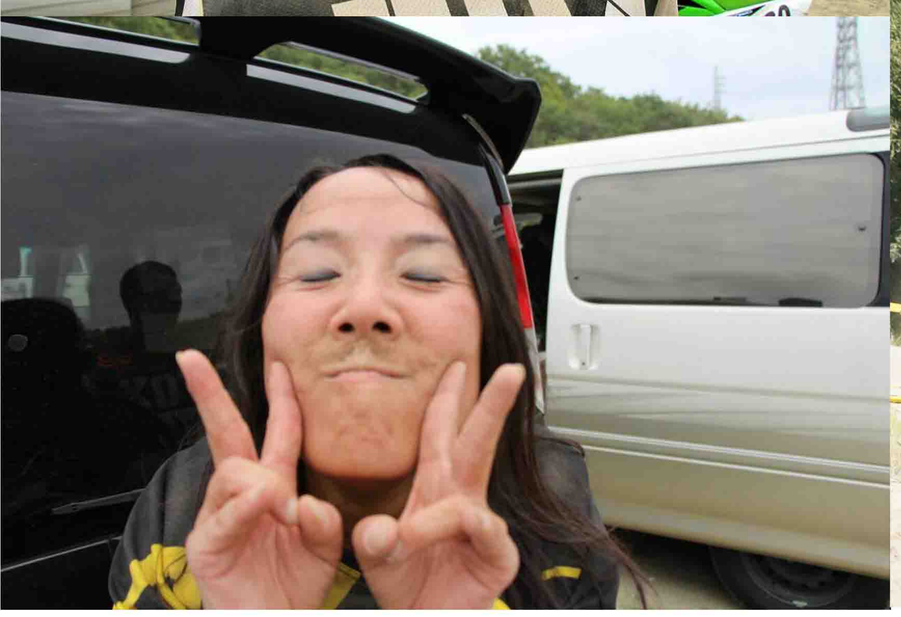
＜Minimoto Original Style＞

残暑厳しいこの秋、コチラの家族を皆さんに紹介したい。日中は仲間とトークに華を咲かせ、涼しくなってきた夕暮れ時からミニモトライドをスタートさせる。そんな家族が藤田ファミリー。
１度走り出したら２０～３０分は走り続ける。それが藤田家スタイル。そんな藤田家にとって、ミニモトは最高の家族のコミュニケーションだそうだ。

Fujita Family
Motorcycle：DR-Z50,KLX110L,PW50

一家４人ともそれぞれで車輌を所有。
パパ・・・KLX110L、DR-Z50
ママ・・・DR-Z50
ミナミ・・・DR-Z50
ナルミ・・・PW50
今では合計５台ミニモトを所有





ミニモトを始めてから今まで以上に家族の絆が深まった。
バイクだけでなく顔も砂まみれ！ただそんなことはお構いなし！
楽しければ何でも良し！というのが藤田家スタイルだ。

ミニモトを始めて約３年、多くの楽しい仲間に恵まれていると藤田パパは話す。これからはこの楽しさを初心者の人とも分かち合い、ミニモトの裾野を拡げていきたいと熱く語ってくれた。

バイクに興味がなかった藤田ママも、夫、息子らがハマるに連れ自然にハマっていった。今ではＪＡＰＡＮ　ＨＥＡＴ－Ｘをホームコースとする女性ライダーでもトップクラスの実力の持ち主でもある。

今後もこういった家族をバックアップできるよう本誌も皆さんと協力し、ミニモト普及へ貢献したい。

COVER GIRL : SHIHO

いつも元気いっぱい!それでいて語学も堪能であり、才色兼備を備えた女性ライダーのシホちゃん!アクティブにあらゆることにチャレンジしていく姿勢がステキだ。
独特なグラフィックのDR-Z50でミニモトエンジョイ中♪

WEB SITE OPEN !!!

DONMAI

Core Minimoto Magazine

For all Minimoto Riders
For Riders who want to begin Minimoto

ついに公開!DONMAI MAGAZINE WEB SITE!
既に配布完了しましたバックナンバー公開中です。
今後イベント情報、最新情報を随時公開予定!
http://donmaimagazine.web.fc2.com/へ今すぐアクセス!

QRコードはコチラ→

DONMAI MAGAZINE SUPPORTER

JapanHeat X　STAB BLUE ENTERPRISE　いちかわ歯科 浜北

DONMAI

Core Minimoto Magazine